

## 会議内容

### ●高知県産業振興推進部移住促進課より、取り組み・目標発表

#### 質疑

- ・ ふるさとワーキングホリデイの補助金の仕組みについて

### ●定住推進課より、取り組み・目標発表

#### 質疑

- ・ 28年度移住実績 24組のうち企業等就職された方は、どういった業種に就職しているのか、また、移住者は就職先情報をどうやって得ているのか。→職種は多岐にわたる。求人情報等は、ハローワークの求人情報を基に紹介し、就農希望の場合には農協とも連携している。
- ・ NPO等が移住希望者の相談をしっかりと受けるマンツーマン体制が構築できているのか。→NPOいなかみが随時、気軽に相談していただけるような雰囲気作りに努めている

### ●NPO 法人いなかみより、取り組み・目標発表

#### 質疑

- ・ 移住体験ツアーにおいて、地元の特徴ある小学校の紹介などは今後も続けていくのか。→現時点で全く同じツアー内容は予定していないが、これまでも個別の移住相談の中で教育環境重視の方や学校見学を希望する方がいた場合には、学校側と日程調整を行い、随時学校案内を行っている。
- ・ 県・市も空き家活用という視点から、NPOのこうした有効な活動の事業補助が出来るよう検討していただきたい。→県の移住促進補助事業のメニューにあるので、採択用件はあるが是非とも活用していただきたい。

### ●意見交換

- ・ 今後、県内の人材と職場をマッチングするための新組織設立が検討されているので、NPOとうまく連携できれば移住促進に大きな助力が得られるのではないかと期待している。
- ・ 職場の状況や雰囲気、ライフスタイルと併せた提案や案内が出来ればと感じる。
- ・ 県の考える2段階移住とは、高知市に一旦移住をしていただき、その後に他市町村の情報収集や訪問を促し、希望に沿う自治体に移住定住をしていただくことを想定している。
- ・ 広域的または流域的な考えは重要であるが、その中でも香美市を選んでくれるような特長が必要。

- 都市計画法(市街化調整区域)と、農地法が障害となることが多い。2つの法律は、今の社会状況に対応しきれていないので、段階的な緩和を切望する。
- 賃貸マンションについてはペットを飼いたいといった希望も多いが、香美市にはペット可の物件はほとんどない。